

(別紙4(2))

事業所名 グループホームおとなりさん

目標達成計画

作成日: 平成 31年 2月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	法人としての災害マニュアルは備えているが事業所の風水害マニュアルとしては充分ではない。	事業所の風水害マニュアル作成ができる。	防災委員会が研修へ参加し、情報収集をし、作成する。	3ヶ月
2	6	身体拘束廃止に係わる書類分散しており、事業所内の取り組みが把握しにくい。	身体拘束廃止に係わる資料を一元化する。	事故対策委員会を中心に、指針・マニュアル・勉強会・委員会会議録を項目別にファイルをしていく。	2ヶ月
3	52	トイレの背もたれ部に布カバーを付けて保護するが、衛生面に課題がある。	排泄時の皮膚の保護と衛生面が両立できる。	カバーを外し、衛生面への配慮を行う。皮膚保護が必要な方がいた場合は、拭きとれるクッション等を検討していく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。